

## ホントに大丈夫? 3次補正予算で「GoTo事業」に1兆円

新型コロナウイルス感染症対策を盛り込んだはずの2020年度第3次補正予算案には、菅総理が執着するGoToキャンペーン事業(トラベル、イート)に1兆円など感染防止と緊急事態宣言に逆行する事業が盛り込まれています。2020年度の予算ですから3月末までにGoTo事業を実施するのでしょうか。京都大学の西浦博教授の研究によれば、GoToトラベル開始後に感染者の発生率が2.62倍に増加とのこと、GoTo事業は実施するとしても感染が収束してからです。

その他、ドサクサに紛れてコロナ対策には無関係の公共事業や大学ファンド、防衛装備品(アメリカからの武器購入)などが盛り込まれています。3月末までの予算執行はムリですから、

本当に必要ならば来年度当初予算に正々堂々と計上すべきものです。

GoTo トラベル	1兆311億円
GoTo イート	515億円
公共事業	2兆936億円
大学ファンド	5,000億円
防衛装備品	2,816億円

以上のことから、桜井シュウは立憲民主党としてこれら不急の事業費を削減して、圧倒的に不足している医療機関等への支援、生活困窮者支援、事業者支援に回すべきとの予算組み替え動議を提案しました。しかし、自民・公明・維新の反対多数により否決されてしまいました。

### 桜井周(さくらい しゅう) プロフィール

- 【学歴】美鈴月影幼稚園、鈴原小、南中、県立伊丹高、京都大、京都大院修士、ブラウン大院修士
- 【職歴】国際協力銀行調査役、弁理士、伊丹市議会議員(2期)
- 【資格】弁理士、国会議員政策担当秘書試験合格
- 【家族】妻、子ども2人、犬(トイプードル♀)

### 三ツ星議員★★★★とは

議員立法の提案、本会議・委員会での審議、質問主意書などの国会活動を評価され、三ツ星議員として政策評価NPOに表彰されました!

### 立憲民主党兵庫県第6区総支部長・衆議院議員 桜井 シュウ

〒664-0858 伊丹市西台2-5-11  
松屋ビル2F

TEL▶072-768-9260  
FAX▶072-768-9261

e-mail▶sakuraishu.office@gmail.com  
URL▶http://www.sakuraishu.net/



### 桜井シュウの政治活動へのご協力をお願い

#### ●ポスティング

伊丹市・宝塚市・川西市の各ご家庭に配布しております。ご近所周辺など可能な範囲・枚数だけで結構ですので、ご協力をお願い致します。

#### ●ポスター掲示

ご自宅の塀・外壁、駐車場のフェンスなどに桜井シュウのポスターを貼って下さい。またご近所に人通りが多く、ポスターを掲示していただけたらご紹介します。

#### ●カンパ

一人でも多くの方に国政報告をお届けするために、カンパをお願い致します。お振込みいただく場合は、恐れ入りますが手数料のご負担をお願い致します。  
(※個人献金ができるのは日本国籍を持つ方に限られます。)

#### ■お振込先:

三井住友銀行 伊丹支店 普通4719556「桜井周後援会」  
ゆうちょ銀行 00970-8-332979「周山会」

ご意見・ご相談、お気軽にご連絡下さい! ※直接書き込んでファックスでお送りください。

お名前▶ \_\_\_\_\_ お電話番号▶ \_\_\_\_\_

ご意見▶ \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

衆議院議員  
(兵庫県第6区/伊丹・宝塚・川西)

# 月刊 桜井 シュウ

さくらい しゅう

三ツ星議員★★★★

2021年2月号



立憲民主党兵庫県第6区総支部 政務活動報告



2月号

## 新型コロナ感染症対策は、「国民の命と生活が第一!」

昨年12月5日に閉会した臨時国会(立憲民主党は会期延長を提案するも、自民・公明・維新の反対で否決)から1ヶ月以上もの冬休みを経て、1月18日に通常国会が開会しました。

この間、全国的に新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が拡大しました。感染拡大地域では感染の恐れがあるのにPCR検査を待たされる方々、感染し入院希望なのに待たされる方々が少なくありません。中には、入院待ちの間にお亡くなりになる方までいます。立憲民主党の羽田雄一郎元国土交通大臣は、一般市民の方々と同様に

PCR検査の順番待ちをしている間に様態が急変し帰らぬ人となってしまいました。

一方で、自民党の石原元国土交通大臣は無症状でも即入院できました。自民党本部職員は2月上旬に全員PCR検査を実施すること。自民党ファーストの姿勢に批判の声があがっています。

桜井シュウは、限られた医療サービスを自民党関係者と国民が奪い合うのではなく、自民党関係者と同じような医療サービスを全ての国民が等しく受けられるようにすることで、「国民の命と生活が第一」の政治を実現します(具体的政策は内面に)。

### 国政報告会&意見交換会のお知らせ(参加費 無料)

2月伊丹	2月 6日(土) 14~16時	伊丹・神津交流センター	オンラインのみ
	2月 13日(土) 14~16時	伊丹・きららホール	
	2月 21日(日) 14~16時	伊丹・いたみホール	
3月宝塚	3月 6日(土) 14~16時	宝塚・西公民館	オンラインのみ
	3月 20日(土) 14~16時	宝塚・東公民館	
	3月 28日(日) 14~16時	宝塚・西谷会館	
4月川西	4月 17日(土) 14~16時	アステ川西6階	

質疑応答の時間をたっぷり取りますので、質問・意見をおよせください。当日参加も大歓迎ですが、準備の都合上、事前申込み頂けると幸いです。  
(感染症対策としてマスクの着用をお願いします。また、感染症流行状況により中止オンラインのみとなる場合がありますので、予めご了承下さい)



YouTubeでライブ配信します! 「桜井シュウチャンネル」のご登録よろしくお祈いします。→

## withコロナではなく、ゼロ・コロナで経済と暮らしを立て直す!

新型コロナ感染症対策について、桜井シュウは立憲民主党として、昨年11月に、ひとり親世帯への支援やGoToキャンペーンの停止、緊急事態宣言の早期発令などを先手で提案してきました。しかし、菅総理は、「勝負の3週間」と言いながら、立憲民主党や世論の声を無視してGoToキャンペーンの継続にこだわり、年末年始の感染爆発を招いてしまいました。GoToキャンペーンの小さな経済効果を求めた結果、大きな経済損失を招いてしまいました。

### 立憲民主党の先手の提案と政府与党の対応

	立憲民主党 他	政府
10万円一律給付	4/1 提案	4/7 減収世帯30万円→4/16 方針転換
持続化給付金	3/19 提案	4/7 給付金決定→5/27 増額
家賃支援給付金	4/28 提案	5/27 支給決定
雇調金特例措置	3/19 提案	5/26 引上げ
学生支援	5/11 提案	5/19 一時金 5/27 授業料減免
PCR検査拡大	3/3 提案	5/4 目詰まり認定 5/27 検査見直し
特措法改正	12/2 提案	1/22 法案
緊急事態宣言	12/18 提案	1/7 発令→1/13 7府県追加

また、桜井シュウは立憲民主党の仲間とともに、新型インフル特措法・感染症法改正案を昨秋の臨時国会で提案しました。政府与党は、これを無視して臨時国会を早々に閉じてしま

た。今頃になって慌てて改正案を提出してきました。立憲民主党の提案に応じていれば2ヶ月早く改正できていました。

危機管理とは、最悪の事態を想定しそれでも対応できるように準備しておくことです。しかし、菅総理は、仮定の質問には答えない態度から、将来予測ができないと思わざるをえません。菅総理は、自分に都合の悪い情報は軽視し、自分の願望に沿った情報に依存してしまう「正常性バイアス」に陥っているのかもしれない。

安倍・菅内閣の感染症対策は、withコロナで感染症対策と経済活性化を同時にやって失敗しています。桜井シュウは、まずは徹底した感染症封じ込めを行い、その間は十分な補償で事業者を支える、感染症を抑え込んだ後は安心して経済を動かす、ゼロ・コロナを提案しています。

政府与党の数の横暴があるとしても、桜井シュウは国政の一端を預かる者として、手遅れで不十分な感染症対策しかできていないことに申し訳ない思いでいっぱいです。政府与党の対応が後手に回ることを考慮に入れて先手で粘り強く政策提案を続けます。

### 【政治コラム】新型コロナ感染症、何がそんなに厄介か?

人類は次々に現れる新型の感染症をその都度、克服してきました。今世紀に入ってからエボラ出血熱、SARSコロナウィルス、MERS コロナウィルスなど克服しました。なぜ、新型コロナウィルス感染(COVID-19)にはこれほどまでに厄介なのか?

COVID-19には、①無症状でも感染力がある、②潜伏期間が長い、③発症すると回復までに時間がかかる、という厄介な特徴のためです。従来多くの感染症は発症してから感染力がでてきました。つまり、発症した患者を徹底治療すれば感染拡大は防止

できました。しかし、COVID-19は長い潜伏期間の無症状の間に感染してしまうので、ウィルスがどこから来たか分からないこと(経路不明)が少なくありません。さらに、発症後は回復までに時間がかかることから医療への負担が大きくなります。

対策は、ウィルス検査の徹底により発症者のみならず無症状の感染者を早期に発見し、徹底治療で感染拡大を防止することです。桜井シュウは、昨年2月から政府に提案し続けていますが、未だ不十分です。実現に向けて粘り強く取り組みます。



写真：総務委員会での質疑

### 【国会活動】総務委員会、財務金融委員会で質疑

通常国会が1月18日に開会して早々に、桜井シュウは25日に総務委員会で、翌26日に財務金融委員会で質疑を行いました。感染症対策関連事業での地方自治体の財政負担軽減を個別具体的に提案するとともに、膨れ上がる財政赤字の将来負担対策について提案しました。

## 国民の命と暮らし、経済を守るために、政策転換を!

桜井シュウは、立憲民主党の仲間とともに政府与野党協議会で国民の命と暮らし、経済を守るための政策を提案しています。また、新型インフルエンザ等対策特別措置法(インフル特措法)改正案など感染症対策・経済対策の法案を

昨秋の臨時国会でも4本も提出しました。立憲民主党の提案に触発されたのか、政府与党もインフル特措法改正案を1ヶ月遅れで提案しました。野党ながら立憲民主党は感染症対策で政府与党をリードしていきます。

### 感染防止を最優先に!

#### 積極検査と早期対応!

- ①医療・介護従事者、教員等へ公費で定期的にウィルス検査を実施
  - ②希望者が安く早くウィルス検査を受けられる体制を整備
  - ③感染症拡大地域のGoToキャンペーンは一旦停止
- ※停止時は国の責任で経済的補償

#### 医療機関を支援!

- ①昨年に比べて減少した分を補填
- ②緊急包括支援金を素早く交付

#### 都道府県の役割を拡充!

- ①都道府県知事が地域事情に基づいて緊急事態宣言を国に要請可能に
- ②軽症者・無症状者に施設・自宅待機を要請可能に
- ③休業・自粛要請に応じた場合の給付金支給を国が負担

### 生活と事業を支える!

#### 生活を支援!

- ①生活困窮者への給付金の再交付
- ②ひとり親世帯への年内再交付・大学授業料半額
- ③住居確保給付金(最大9ヶ月間)の更なる延長
- ④失業手当の支給割合の引き上げ・日数延長

#### 事業・雇用を支援!

- ①休業・自粛要請に応じた場合の経済的補償
- ②持続化給付金、家賃支援給付金の対象拡大・延長
- ③雇用調整助成金、休業支援金の対象拡大・延長

#### 公共交通を支援!

- ①減収補填、自動車税・固定資産税・航空機燃料税などを減免